

新着図書

『人間としての尊厳 ノーマライゼーションの原点・知的障害者はどうつきあうか』
国際
スウェーデン社会庁著、二文字 理明 訳(2020年)
スウェーデン社会庁が出版した知的障害者と接するときの手引書。

『さらば、男性政治』
ジェンダー
三浦まり(2023年)
男性だけで営まれ、それを当然だと感じる政治、男性政治。男性政治を変え、誰もが生きやすい社会への道を探る。

『ゆびさきに魔法』
労働
三浦 しづん(2024年)
育児中も、おじさんも、俳優も、ネイルのある毎日はいつだって幸せ。ネイリスト月島美佐は、爪を美しく輝かせることで日々の暮らしに潤いと希望を宿らせる。

『ソーシャルジャスティス 小児精神科医、社会を診る』
フェミニズム
内田 舞(2023年)
ハーバード大学准教授・小児精神科医・脳科学者の著者が、心と脳のメカニズムに立ち戻り、炎上、社会の分断について、三人の子どもを育てる母親の立場から考える。

『カフネ』
家族
阿部 晓子(2024年)
薫子は急死した弟の元恋人であるせつなに会うが、無愛想な態度に憤る。しかし、薫子が倒れた際、せつなは彼女に手料理を振る舞い、家事代行サービスの仕事を手伝う提案をする。

『心をととのえるスヌーピー 悩みが消えていく禅の言葉』
その他
チャールズ・M・シュルツ著、谷川 俊太郎 訳(2021年)
哲學的なピーナッツコミックは、実は禅の考え方を通じているものがたくさんある。本書を読み進めるうち、前向きに生きるヒントが得られるはず。

『ハーモニー』
その他
伊藤 計劃(2014年)
大災禍の後、人類は大規模な福祉厚生社会を築いた。死を選択した3人の少女のうち、死ねなかった一人の少女が、人類の最終局面で目撃したものとは。

人権・男女共同参画課では、男女共同参画に関連した貸し出し用図書(約400冊)を市役所 本庁舎 西棟4階のレストスペース近くに備えています。身分証明書をご持参の上、ご利用ください。
貸出期間
2週間以内

『女の子に生まれたこと、後悔してほしくないから』
子育て
犬山 紙子(2024年)

女の子を育てるうえで大切にしたい「母娘関係、SNSとの付き合い方」などの乗り越え方と一緒に考えませんか?

『マンガ ネコでもできる!認知行動療法 ニャンだかツライ…がニャンだかタノシい?!に変わる本』
介護、医療
大野 裕 著、ねこまき マンガ(2024年)

精神科医の第一人者が、日々のモヤモヤを解消し心を楽にする「認知行動療法」を、漫画を使ってわかりやすく解説!

『対話のトリセツ』
労働
黒川 伊保子(2025年)

上司と部下、取引先、夫婦、親子…いつも会話がすれ違うのは、対話の様式が大きく違っているから。「トリセツ」シリーズ産みの親が書き下ろした、コミュニケーションの秘訣!

『イマドキ家族のリアルと未来 憲法カフェへようこそ3』
家族
あすわか(明日の自由を守る若手弁護士の会)
前川 喜平(2018年)

21世紀になって20年近くたつのに、「男は仕事、女は育児」!? 息苦しい家族と女性のリアル、改憲が「ねらわれる」理由まで、憲法24条のすべてがわかる一冊。

『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」』
その他
中川 裕 著、野田 サトル マンガ(2019年)

大人気漫画「ゴールデンカムイ」のアイヌ語監修者による、公式解説本! 漫画の名場面を引用しながら解説。「アイヌの先祖はどこから来たか?」などの内容も盛り沢山。

『人生は、捨て。自由に生きるために47の秘訣』
その他
川原 卓巳(2025年)

「こんまり」と、片づけコンサルタントの近藤麻理恵さんを世界に押し上げた仕掛け人、川原卓巳さんによる、過剰なモノや情報から解放される方法を伝授!

『やなせたかし物語』
その他
やなせスタジオ(2025年)

アンパンマンの作者やなせたかし。その人生は、明るく楽しいことばかりではなかった。やなせたかし初の伝記絵本。

○この参画レターは、下関市立公民館をはじめとする社会教育施設(生涯学習プラザ・市立図書館等)に配布しています。

下関市男女共同参画レター 19

令和7年度 男女共同参画意識啓発事業
黒川伊保子氏講演会「人生に効く脳科学」を開催しました!

令和7年6月29日(日) 下関市民会館 中ホール

下関市と男女共同参画ネットワーク下関さんしゃいん21の主催で黒川伊保子氏講演会「人生に効く脳科学」を開催しました。当日は、304名もの市民の方にご参加いただき、大盛況となりました。

講演では、黒川氏の研究から見えてきた男性と女性の脳の違いをテーマに、人間関係で生じるイライラやモヤモヤの解消方法についてお話を伺いました。この講演会を通じて、他者との違いを理解し、一人ひとりを尊重するための新たな視点を得られる場となったことと思います。

また、市役所本庁舎西棟1階のエントランスホールでは、6月23日から29日までの「男女共同参画週間」に合せ、本市の男女共同参画基本計画に関するパネルの展示を行いました。

参加者の声

これから出会うたくさんの人に「共感」の気持ちを持って接していく。自分を強くもって「自分らしく」過ごしていく。(20代、女性)

縦と横の違いを知ることで人とのコミュニケーション、とくにその人の考え方を受けとめるワザを学ばせてもらいました。(50代、女性)

家庭でも職場でもお互い気持ちよく過ごすためのいい気づきになりました。(50代、女性)



令和6年度 男女共同参画講座

「生涯元気に歩くために～血管・筋肉・骨を大切に～」

令和7年2月22日(土) しものせき環境みらい館 3階 第1研修室

独立行政法人 国立病院機構 関門医療センター 女性総合診療センター長の早野 智子氏を講師に迎え、男女がお互いの心身を理解し尊重することを目的に、男女の循環・血管・筋肉・骨・骨格の違いや歩行の秘訣について講座を開催しました。後半では、日常生活の中でできる運動の紹介もあり、健康を通して男女の性差について学ぶことができた講座でした。

受講者の声

お医者さんの指導で、ストレッチのやり方が学べて良かったです。人間の体の仕組みや働きがわかりやすかったです。(60代、女性)

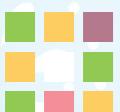
血管・筋肉・骨が特に大切だとわかりました。紙風船を持っての運動は筋力・バランスを強くるにはいいと思いました。(70代、女性)

アシスタントの男性が色々と動作をなさって、見てよく理解できました。歩くためにテキストを参考に家で実施して、健康寿命を延ばしています。(80代以上、男性)



【発行】下関市役所 本庁舎西棟4階 人権・男女共同参画課

〒750-8521 下関市南部町1番1号 TEL 083-231-7513 FAX 083-231-1437
E-MAIL smjinken@city.shimonoseki.yamaguchi.jp



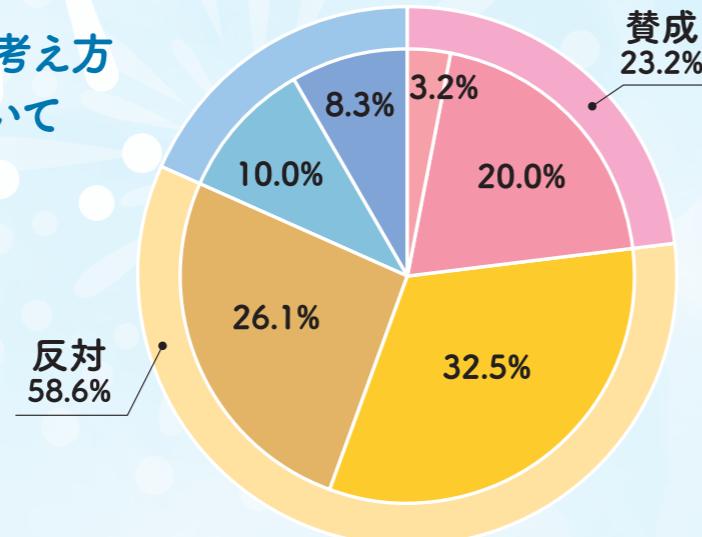
「男女共同参画」に係る市民意識調査結果

令和6年11月に「男女共同参画」に係る市民意識調査を実施し、847人の市民の皆様にご協力いただきました。ご協力をいただきました市民の皆様、ありがとうございました。

意識調査の結果について、抜粋して掲載します。意識調査結果の詳細は、市のホームページに掲載しています。この意識調査等の結果をもとに、令和9年度からの「第5次下関市男女共同参画基本計画」を策定します。

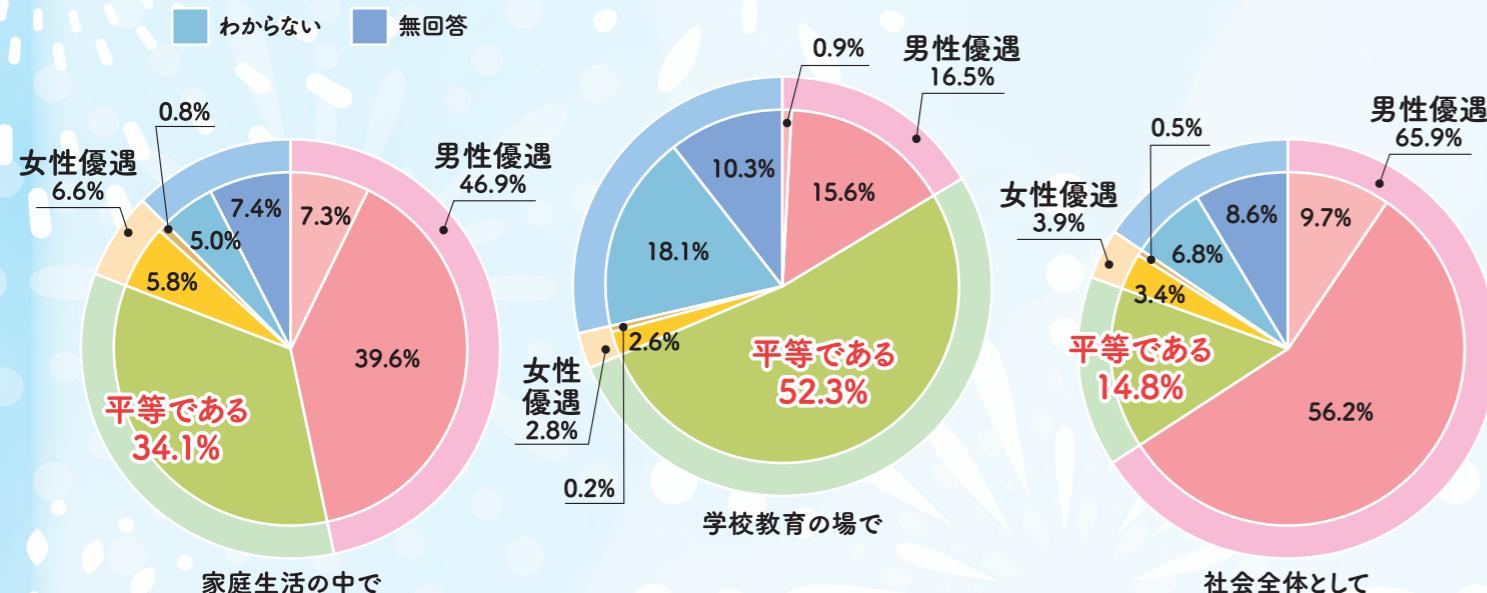
「男は仕事、女は家庭」という考え方 (固定的性別役割分担意識)について

■ 賛成 ■ どちらかといえば賛成
■ どちらかといえば反対 ■ 反対
■ わからない ■ 無回答



男女の地位の平等感について(家庭生活、学校教育、社会全体)

■ 男性の方が非常に優遇されている ■ どちらかといえば男性の方が優遇されている ■ 平等である
■ どちらかといえば女性の方が優遇されている ■ 女性の方が非常に優遇されている
■ わからない ■ 無回答



固定的性別役割意識については、反対という意見が50%を超え、60%近くに迫っています。前回(令和元年度)調査では、51.0%でしたので、徐々に平等意識が進んでいることがわかります。しかし、実態としての平等感では、「社会全体として」をみると、まだまだ1割台と少なく、依然として「男性優遇」と感じる人が多い状況です。

男女間の暴力について

夫婦や同居のパートナーの間で行われた場合、それを暴力だと思いますか。

どんな場合でも暴力にあたると思う

平手で打つ 71.2%

いやがっているのに性的な行為を強要する 72.3%

何を言っても長時間無視し続ける 47.6%

相手の交友関係や(携帯)電話・メールを細かく監視する 49.5%

男女間の暴力の認識において、身体的暴力、性的暴力については、どんな場合でも暴力にあたると思う人が半数以上と多いですが、精神的暴力については、前回調査との変化は少なく、半数未満の状態でした。

今後とも、DVに対する啓発の必要性がわかります。

令和7年度 やまぐち女性活躍応援団地域シンポジウム in 下関のお知らせ

働く場における女性の活躍を応援するため、産学公関係団体代表者で結成した「やまぐち女性活躍応援団」の取組として、市や地域の企業・大学との連携による「地域シンポジウム」を開催!

日時▶ 令和7年10月7日(火) 13:30~16:00

会場▶ 海峡メッセ下関(国際会議場)

主催▶ 山口県

共催▶ 下関市・下関市立大学

参加料▶ 無料

問い合わせ先▶

山口県男女共同参画課
TEL 083-933-2630



男女共同参画コラム

「アンコンシャス・バイアス」を知っていますか?

アンコンシャス…無意識の、意識していない
バイアス…思い込み、偏見

「無意識の思い込み、偏見」と訳され、性別や年齢など、一部の情報で人を判断してしまうことなどを言います。

(例)・血液型で相手の性格をイメージする。
・性別、世代、学歴などで相手を見る。
・「性別」で仕事や役割を判断することがある。など…

アンコンシャス・バイアスは、日常にあふれていて誰にでもあるもので、あることそのものが悪いわけではありません。

問題なのは、気づかないうちに、「決めつけ」たり、「押しつけ」たりしてしまうこと。思い込みにとらわれず、誰もが自分らしい生き方ができるよう、自分が持っているアンコンシャス・バイアスについて見直してみませんか?